

H29年 3月29日(水) 14:30～

## H28年度 笑寿苑 第6回 運営推進会議

出席者：入居者代表

家族代表

地域代表：民生委員

施設代表：施設長、介護支援専門員、看護主任

、生活相談員、介護支援専門員：司会進行及び記録者

欠席者：行政代表：雲南広域連合 介護保険課 管理給付係長

介護職員：まめな家エッセイリーダー

介護職員：がいな家エッセイリーダー

### 1. 開会

### 2. 施設長挨拶～本日はお忙しい中、皆様にお集まり頂きましてありがとうございます。

今年度最後の運営推進会議という事で、皆様には格別のご理解とご協力頂きまして誠にありがとうございます。この度も入居者の方やご家族、地域の代表の方、行政の方からご意見、ご要望を伺い、さらなるサービスの質の向上に努めて参りたいと思います。今後ともよろしくお願い致します。

### 3. 運営推進会議 委員紹介

- ・名簿順に自己紹介を行う（上記出席者参照）

### 4. 活動状況報告

#### (1) 笑寿苑利用状況

- ・別紙、笑寿苑利用状況をもとに説明を行う。
- ・笑寿苑入居者の平均介護度は4.2（エッセイ3.84）、平均年齢は88.8歳。
- ・出身地別では、加茂町の方は37名（エッセイ10名）、大東町の方は26名（エッセイ6名）、木次町の方は3名（エッセイ2名）、三刀屋町の方は3名（エッセイ1名）となっております。

#### (2) 過去2ヶ月間のサービスの提供状況及び活動実績報告

- ・エッセイにおける活動報告では、今年度を振り返るという事で、笑寿苑での1年間の行事の活動風景の写真をまとめたDVDを観てもらいながらご紹介させて頂きました。

#### (3) 今後2ヶ月の活動予定報告。

- ・ 4月、5月では、温かく比較的過ごしやすい季節となり、桜の花見ドライブなど少しでも季節を感じてもらえるような活動提供に努めていきたい。

#### (4) その他

- ・入居者 ～ 特に希望などは話されませんでした。笑顔で参加されていました。
- ・ご家族 ～ 「特に希望などなく看てもらっており感謝しております。面会など訪れた際に、いつも本人から[ありがとう]と手を握られ感謝されています。自宅で生活していた頃は、ずっと一緒にいる時間も長い事もあり、お互いに色々と思う事がありましたが、こちらへお世話になってからは、お互いに気持ちが和やかになり、自然に笑顔で接する事が出来ています。」
- ・施設職員～ 「ユニットでのご本人さんは、洗濯物をたたむ事を自分の日課として取り組んでおられます。そして、ご本人さんから『ありがとうございます』と感謝の言葉を職員にも掛けて下さいます。『ありがとう』と相手に伝える大切さを、ご本人さんから学ばせて頂いております」
- ・地域代表～ 「DVDで『ちょっこし外出』を観せてもらいましたが、苑の入居者の方で、実際に自宅に帰られている方は何人位おられるのでしょうか？」
- ・施設職員～ 「ご家族の方のご協力もあり、3～4割位の方がちょっこし外出で自宅へ帰られています。自宅へ帰られると、ご本人の表情も良く、親戚の方や近所の方も集まれる事もあり、苑で過ごされる温かさとは違うご自宅での温かさを感じ、ご本人やご家族にもご好評いただいております。」

\*入居者代表及びご家族代表は、状況（入居者の体調や、ご家族の都合など）により都度変更があります。

#### (5) 次回開催予定

- ・平成29年 5月 24日（水） 14：30～ 場所：笑寿苑 機能訓練室